

2015年夏実施スタディアブロードプログラム（SAP）募集要項

1. 2015年夏実施スタディアブロードプログラム（SAP）の趣旨

スタディアブロードプログラム（SAP）は、グローバルラーニングセンターで実施している長期休業（春・夏）を利用した3-5週間の短期海外研修プログラムです。参加学生は、協定校等での様々なテーマに沿った体験学習や特色ある英語講座等に参加し、さまざまな学習の機会を得ることができます。さらに、現地学生やコミュニティメンバーとの交流、ホームステイなど、日本では得られない貴重な体験を通じて、国際的な視野を育むことを目指します。

全学教育科目（カレントトピックス科目）前期集中講義「海外研修」として実施されますので、所定の成績を収めた学生には、2単位が付与されます。

2. プログラム概要

別紙【2015年夏実施スタディアブロードプログラム（SAP）一覧】参照

3. 募集から報告会までの流れ

日時	内容	会場等
4月28日（火）～6月1日（月）正午 ※ISTU 受講申請締切は5月29日（金）正午	募集期間 （オンライン申請・書類提出）	ISTU（東北大学インターネットスクール）上で応募書類提出
5月11日（月）18:30-20:30	2015年夏SAP募集説明会	川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟2F大ホール
6月12日（金）	選考結果発表	ISTU で発表
6月17日（水）18:30-20:30	第1回事前研修	川内北キャンパス講義棟 ※教室は後日発表
6月24日（水）18:30-20:30	第2回事前研修	後日発表
7月13日（月）18:30-20:30	第3回事前研修	後日発表
7月31日（金）18:30-20:30	第4回事前研修	後日発表
8月～9月	現地研修	
9月30日（水）15:00-17:00（予定）	事後研修	後日発表
10月19日（月）、20日（火） 18:30-20:00	報告会	後日発表

4. 応募資格

- ・全学部学生、大学院学生（学年不問）
- ※ 非正規学生は応募できません。

5. 応募方法

応募に必要な書類は以下6点です。ISTU（東北大学インターネットスクール）を利用し、必要書類を提出してください。

※ 提出方法は、別紙【2015夏SAP応募書類提出方法】を参照してください。

- ※ ISTU の利用方法やスキャンデータの作成方法、PDF データの作成方法等、パソコン操作に関する質問がある場合は、マルチメディア教育研究棟（川内北キャンパス）1 階に常駐のテクニカルアシスタントに相談してください。詳しくは、ICL 演習室のウェブサイト
(<http://www.cite.tohoku.ac.jp/calender.html>) を参照してください。
- ※ ISTU 利用の手続き上、受講申請は、5 月 29 日（金）正午までに行ってください。受講申請後、翌日（平日のみ*）から申込書類のダウンロード・作成・提出をすることができます。
*5 月 29 日（金）に受講申請した場合は、翌日 5 月 30 日（土）から申込書類のダウンロード・作成・提出をすることができます。
- ① **応募用紙①【Excel】**
ISTU の授業科目名「2015 年夏実施 SAP 申し込み」の「配布資料」から「応募用紙①」をダウンロードし、パソコンで入力したデータを提出してください。
※ファイルは PDF 化せず、必ず Excel ファイルで提出してください。
- ② **応募用紙②【Word】**
ISTU の授業科目名「2015 年夏実施 SAP 申し込み」の「配布資料」から「応募用紙②」をダウンロードし、パソコンで入力したデータを提出してください。
※ファイルは PDF 化せず、必ず Word ファイルで提出してください。
- ③ **パスポートまたはパスポート申請時に受け取った受理票（受領証）【PDF】**
パスポートの顔写真のあるページをスキャナで取り込み、PDF 化し、必ずカラーで提出してください。顔写真が鮮明に写るように、原稿の画質を調整してください。（顔写真が不鮮明なものは再提出になります。）
※パスポート未取得の学生は、本プログラム申込前にパスポート申請手続きを済ませてください。宮城県庁ウェブサイト (<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-s/passport.html>) で申請方法や必要書類について確認し、各自申請を行ってください。宮城県外に住民票がある場合でも宮城県庁で申請することができます。
本プログラム申込期日までにパスポートの受け取りが間に合わない場合は、パスポートを申請したことのわかる受領票（受領証）を提出してください。また、参加候補者となった場合は、第1回事前研修までに受け取りを済ませ、研修時にパスポートのカラーコピーを提出してください。
※パスポートを取得済みの場合も、有効期限を確認し、研修終了後も期限が十分残っていることを確認してください。有効期間が十分ではない場合は、切替申請をする必要があります。手続き方法は、上記ウェブサイトを参照してください。
※外国籍学生で、在留許可が「永住」の学生は、在留許可が「永住」であることがわかる書類（在留カード等の写し）をパスポートの顔写真ページの写しとともに提出してください。その際、在留カード等はパスポートと一緒にスキャンし、A4サイズ1ページに収まるようにしてください。
- ④ **誓約書【PDF】**
ISTU の授業科目名「2015 年夏実施 SAP 申し込み」の「配布資料」から「誓約書」をダウンロードし、印刷したものに、直筆で署名・押印してください。保護者等の保証人による署名・押印も必要です。応募者本人（学生）と保証人の双方の署名・押印がされた誓約書をスキャナで取り込み、PDF 化して提出してください。
※保証人は、日本国内在住の成人である必要があります。
※誓約書の原本は、参加候補者として決定後に、第1回事前研修で提出してください。
- ⑤ **語学スコア公式点数証明書（Score Report / Official Score Certificate）【PDF】（対象者のみ）**
「ドイツで学ぶ IT ビジネス」・「インドネシアで考える食糧と農業」へ参加を希望する（第1希望から第5希望までのいずれかに「ドイツで学ぶ IT ビジネス」・「インドネシアで考える食糧と農業」を入れている

る)人は必ず、2014年6月1日以降に受験したTOEFL(TOEFL-ITPまたはTOEFL-iBT)またはIELTSの公式点数証明書をスキャナで取り込み、PDF化したものを提出してください。

※上記以外の語学検定(TOEICや英検等)の証明書は認められません。

※「ドイツで学ぶITビジネス」・「インドネシアで考える食糧と農業」に参加を希望しない人は、語学スコアを提出する必要はありません。

⑥ 成績証明書【原本】(対象者のみ)

編入学生や、他大学の学部を卒業した大学院学生は、学部入学時から現在までの成績証明書のコピーを留学生課窓口(グローバルラーニングセンター2F ※留学生課は5月中旬に教育学生総合支援センター2階に移転する予定です)に応募締切までに提出してください。

※上記以外の学生の成績証明書は、留学生課で取り寄せますので、応募時に提出する必要はありません。

6. 注意事項 ※以下の内容を必ず読み、理解した上で応募してください。

- 募集要項、プログラム一覧、Q&A、『平成27年度全学教育科目履修の手引(シラバス)』(177頁)を全てよく読み、理解した上で応募してください。
- 過去にSAPに参加したことのある学部学生や、大学院学生、外国人留学生も応募可能ですが、選考の際はSAPに参加したことのない学部学生が優先されます。
- 選考結果についての申し立てや、不採用理由の説明を求めることはできません。
- 本プログラムには、現地研修に加え、事前・事後研修(「3. 募集から事後研修までの流れ」参照)、報告書作成や各種提出物の準備、TOEFLまたはIELTS受験及びスコアシートの提出(※)が含まれます。本プログラムへの参加にあたっては、単位を取得する・しないに関わらず、これらの研修等全てに参加し、与えられた課題を提出することが義務付けられます。なお、課題や各種提出物の期限までの提出、事前・事後研修全ての参加、TOEFLまたはIELTS受験の全てが奨学金支給の条件となります。

※提出可能なTOEFLまたはIELTSのスコアシートは、過去1年以内(2014年6月1日以降)に受験したスコアシートに限ります。2014年6月1日以降、現在までにこれらの試験を受験していない人は、出発前または帰国後の受験が必須となります。なお、「ニュージーランドで学ぶ実践英語とIELTS対策」は現地研修中にIELTSを受験する予定です。スコアシートの提出方法は後日指示します。

- 学部学生の場合、本プログラムの派遣先大学での授業料等のプログラム費(参加学生1人につき平均20万円程度)は、東北大学が負担し、参加学生には7~8万円の奨学金が支給されます。参加候補者として選出された場合は、東北大学の代表として参加するという自覚を持ち、研修に臨んで下さい。大学院学生や外国籍学生が参加する場合のプログラム費と奨学金の取り扱いは以下のとおりです。
 - 大学院学生(日本国籍学生または在留資格が「永住」の外国籍学生):
プログラム費は自己負担です。奨学金は、「オーストラリアで学ぶアカデミック・イングリッシュ」または「ニュージーランドで学ぶ実践英語とIELTS対策」に参加する大学院学生で、過去にSAPに参加したことが無く、指定の方法により算出される2014年度の学業成績が成績評価係数2.3(3.0満点)以上の学生にのみ7万円の奨学金を支給予定。
 - 外国籍(在留資格が「永住」の場合を除く)の学部学生・大学院学生:
プログラム費は自己負担です。奨学金は支給されません。
- 選考結果発表後の辞退は、原則として認められません。事前・事後研修、事後報告会、移動日も含めた現地研修の日程等、必ず参加できることを確認した上で応募してください。事前・事後研修、事後報告会を許可無く欠席したり、必要書類の提出を怠った場合は、奨学金の支給対象から外されたり、支給後であっても返還を求められる場合があります。

7. 選考

①選考基準：

- ・学部1年生の場合は、日本語・英語作文（自己推薦書を兼ねる）、語学スコア（「ドイツで学ぶ IT ビジネス」・「インドネシアで考える食糧と農業」参加希望者のみ）を総合的に判断し、参加者を決定します。
- ・学部2年生以上の場合は、大学入学以降の学業成績、日本語・英語作文（自己推薦書を兼ねる）、語学スコア（「ドイツで学ぶ IT ビジネス」・「インドネシアで考える食糧と農業」参加希望者のみ）を総合的に判断し、参加者を決定します。

②選考結果発表：

6月12日（金）に ISTU の授業科目名「2015 年夏実施 SAP 申し込み」の「配布資料」に合格者一覧を掲載し、発表します。

8. 問い合わせ

グローバルラーニングセンター/留学生課 海外留学係：tusap21@bureau.tohoku.ac.jp

グローバルラーニングセンターHP：<http://www.insc.tohoku.ac.jp>